

## サクラマス

<サケ科>

只見町で昔から食されてきた「マス」は、サクラマスのことです。本来は川から海に下って回遊し、再び川を上って産卵する魚です。只見町では田子倉湖を海の代わりに暮らしています。沢で生まれたサクラマスは、はじめヤマメと呼ばれます。縦じまのパターン(体の斑点)が美しい魚で、ヤマメのまま一生を沢で過ごすものと、田子倉湖に下って大型で銀白色のサクラマスに成長するものに分かれます。産卵の季節に桜色のまだら模様がでることが名の由来です。



### 特別展示

○絶滅危惧種ユビソヤナギのすべて

—国内最大の自生地の全貌を紹介—

期間:開催中・・・6月19日(日)まで

○同時開催のミニ企画

「森のイラスト プレ原画展」平田美紗子さん(静岡森林管理署)

### 問い合わせ

○只見町ブナセンター TEL0241—72—8355

○只見町産業振興課交流推進班 TEL0241—82—5240

[訂正] 5月号で紹介したコシノコバイモの説明に「スプリング・エフェラル」とありますが、正しくは「スプリング・エフェラル」です。

※この広報紙は再生紙を使用しています

## イベントカレンダー

6月

5日(日)

「山の幸・山菜まつり」

「蒲生岳山開き」

12日(日)

「会津朝日岳山開き」

19日(日)

「只見湖岸健康マラソン&ウォーキング大会」

26日(日)

「浅草岳山開き」

7月

16日(土)

「伊南川・アユ釣り解禁」

30・31日(土・日)

「水の郷まつり」

▼只見の新鮮な野菜、山菜は観光客の方にはもちろん、地元の方にも人気です。ひんのめえ市に出品してみませんか。お気軽にお問い合わせください。

▼問い合わせ

一般社団法人

只見町観光まちづくり協会

☎0241—82—5250

営業時間 午前8時半〜午後6時

(年中無休)

※環境にやさしい大豆油インキを使用しています